

令和6年度 目梨泊小学校 グランドデザイン (イメージ図)

教育目標

- よく学び礼儀正しい子ども
- 助け合い心豊かな子ども
- 健康でたくましい子ども

○令和5年度の成果と課題

⇒**成果**・・・児童自ら、思いや考えを言葉にする意識が高まった 検証改善サイクルを生かした効果的な教育活動ができた 地域や外部関係機関との連携が強化された

⇒**課題**・・・自己調整し、計画的に進められる家庭学習習慣の定着 他者を思いやり尊重する気持ちのさらなる醸成 自他ともに安全に生活しようとする意識の高揚

令和6年度 重点目標

- よく考え、表現する 子ども
- 互いに思いやり、助け合う 子ども
- 安全に行動する 子ども

学びをつくる

- ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、3つの資質・能力を育む
- ・子どもの未来保障 OVER70
- ・授業改革（目梨泊スタンダードの改善・複式授業の充実、ICTの活用と授業づくり）

豊かな心をつくる

- ・道徳教育による生命を尊重する心を育む
- ・多様性を認め合い、友達と協働する喜びや感謝の心を育む
- ・いじめを絶対に許さない心を養う

体をつくる

- ・楽しい運動、楽しい体力づくりへの取組
- ・新体力テストの取組や結果分析による効果的な体力の向上・運動の習慣化

経営方針

- ◎自ら「気付く」「考える」「行動する」学びの推進
- ・個々の思いや考えを生かす場面を設定した活動・授業づくり
- ・ICTの効果的な利活用
- ・学校・家庭・地域の連携強化による安心して学べる学校づくり
- ・個に応じた適切な指導の充実
- ・支え合い働きがいのある職場づくり

安心・安全をつくる

- ・自分や友達の安心・安全を保障
- ・情報モラル、防災教育による自分の命を守り、危機を回避する能力の育成

つながりをつくる

- ・生活リズムチェックシート等による生活習慣・学習習慣の定着、メディア接触時間の縮減
- ・保護者・地域との連携強化

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実から、自ら「気付く」「考える」「行動する」学びを推進